

きららだより

賀春

初春のお慶びを謹んで申し上げます。

高台にある当施設から良く見え、施設ご利用の皆様方ならびに施設職員の心を癒してくれています富士山が、平成25年に世界の文化遺産(信仰の山として)に認定されましたことは喜ばしい限りです。

皆様方は、相模の海に繋がる太平洋より悠然と昇る初日の出、またその光に映える雄大な富士山を当施設から拝願されましたことと思います。

施設職員は、施設ご利用の皆様方が今年もご健康で施設生活を送られることを祈願いたすとともに、心新たに皆様方の介護・生活支援、健康保持に努めていく所存でございます。

今年も宜しくお願い申し上げます。

平成26年 元旦

介護老人保健施設きらら
施設長 河野伸造

5階フロアより撮影

活動報告

高齢者の方の老後生活を担うのは若者世代の我々です。老後生活と一言で表してもそこには生活の質や人格など、担う要素はまさに哲学的です。お互いに支え合い協力し合う人生、そこに助け合いや励まし合いといった二人三脚の試みは欠かせません。私達が今ある状況は、過去の土台あってこそ。どういう形で過去の遺産を未来へつなげていけるのか、それが介護という重要なキーワードです。こうして模索していく過程こそ創造の源です。試みを結果に代えて進化していく介護を目指して、これからも施設運営に尽力してまいりたいと思います。

大いに盛り上がるイベントはご利用者様のパワーの証。きららでは、そんな皆様のお力を拝借して、毎年パワフルに活動を興じます。そんな一躍を担う職員からの一言にお付き合い願います。





クリスマス

東に和あれば西に洋（？）、クリスマスイベントは欠かせません。宗派の相違は施設内において平等です。純粋に楽しめる感情が心の途ではないでしょうか。きらびやかな聖なる夜を祭るイベント、皆様一人一人による手作りの作品、イルミネーション、それらが一瞬一瞬を祀り上げるのです。そんな感情を大切にすべく、施設としてできること、それを真摯に追求していきたいと思ひます。メリークリスマス。



消防訓練

大規模施設において、いつ何時、出火するか想像をすればきりがありません。常に「もしも」の場合を想定した試みが重要です。きららでは想定した動きを体にしみこませ、いざというときは慌てず自然と体が動く、そんな訓練を日頃から行い学習効果に結び付けます。よって、参加する職員は真剣そのもの。油断をこの場において払拭するのです。



民謡レクリエーション

(10月23日)

毎年恒例の民謡レクリエーションには各フロアのご利用者様が参加され、懐かしの歌を聴いて昔を思い出し、涙を流す方もいらっしゃいました。ボランティアの方も民謡を歌い踊りながら一緒に楽しみ、ご利用者様へ感動をもたらしてくださいました。

ご利用者様は、懐かしの歌を聴いては「この歌は昔に歌ったことがあるのよ」と嬉しそうな表情で職員に伝えてくださいました。これからも昔の思い出を大切にしながら、元気に歌って楽しめる機会をご提供できればと思っております。(2階介護士)

運動会

3階Dユニットにおいて運動会を開催し、玉入れ、ゼリー食い競争などの競技を職員とともに行いました。最後には綱引きをご利用者様と職員との対抗で行いました。ご利用者様から「楽しかったよ」と笑顔でお言葉をいただき、職員も心より楽しませていただきました。気合が入ったせいかフロア全体が盛り上がり、普段は笑顔の控え目なご利用者様も自然な笑みを表されたのがとても嬉しく思いました。ご参加いただきまして、ありがとうございました。(10月18日：3階介護士)

台風一過の秋晴れの日曜日、5階フロアの運動会を行いました。1階のデイケアフロアを広々と使い、紅白対抗戦です。チーム戦は「玉入れ」「お玉リレー」、個人戦は「ボーリング」「パン食い競争」です。慣れない競技にもさすが皆様「年の功」(?!)、号令も気にせずスタッフの背負う籠をめぐり身乗り出して玉を投げ入れる姿が印象的でした。そして見る楽しみはスタッフによる「飴さがし競争」、顔面小麦粉まみれに飴を探すスタッフを見て大笑いしていただきました。

大盛り上がりの運動会に皆様と楽しく素敵な時間を過ごさせていただきました。これからも皆様の力、元気をお借りしたいと思います。(10月27日：5階介護士)

10月29日(火)に2階フロアにて運動会を開催しました。競技内容として「ペットボトルリレー」「ジャンボサイコロゲーム」「玉入れ」「パン食い競争」などを行いました。同じ組のご利用者様と職員とが協力し合い頑張るお姿を見て、普段では見られないご利用者様の新たな一面を見せていただけました。

また、職員同士の綱引きでは、ご利用者様のご家族の方々も参加していただき、大いに盛り上がりました。参加した職員の中には張り切りすぎて少し怪我をした者もいたほどです(笑)。

総合成績では白組が勝ちましたが、紅組の方々も皆様一生懸命競技に取り組まれ、ほとんど成績に差がない状態でした。どちらの組も皆様真剣に取り組んでいただけた結果ではないかと思ひます。

1時間半という短い時間の運動会ではありましたが、少しでもご利用者の皆様楽しんでいただけたのであれば幸いです。

今後も楽しんでいただけるよう、きらら運動会を継続していきたいと思ひます。

(10月29日：2階介護士)



紅葉狩り

(11月25日～29日)

きららから車で20分の大池公園、絶景の紅葉スポットはまるで別世界、真っ赤に染まった紅葉と黄色の銀杏の葉が陽に光ってキラキラと輝いています。池には紅葉が映り、深まる秋を堪能させてくれます。鯉や鴨、アオサギ達が水と戯れていました。木々には栗鼠が元気よく飛び跳ねていました。

ご利用者様も故郷の風景を胸に描きながら笑顔をお・も・て・な・し。おやつに広島紅葉饅頭を食べて、喜ばれていらっしゃいました。(3階介護士)

師走が近いというのに荒天候が続く、色づいた広葉樹の葉は落ちていないかと心配でしたが、当日は暖かい日差しに恵まれ、午前午後の二手に分かれて緑園都市の銀杏並木を抜けた大池公園まで紅葉狩りに行ってまいりました。

池に浮かぶ鴨の群れそして赤や黄に色づく樹々に歓声が上がり、自然の空気を一杯に吸って甘酒で暖をとり喉の乾きを癒され、いつもとはまた一寸違った表情を拝見させていただくことができました。

その中でも、いつも静かに座って微笑まれている方の手の中に、1枚の枯葉がずっと握りしめられたまま戻ってこられたのが、とても印象的でした。(4階介護士)

外食レクリエーション

外食レクリエーションでお寿司を食べに行ってきました。お寿司は「食べたいものランキング」で堂々の1位です。皆様、数日前からとても楽しみにされていました。事前に「さび抜き」でなくても良いのかを確認すると「わさびのない寿司なんて寿司じゃねえ」と男性のご利用者様にお叱りを受けてしまいました。

お店に到着し、カウンターの前に座ると、生きのいい職人さんに圧倒されてか、それとも緊張されているのか、会話もあまりなく、とりあえずの「ガリ」を食べて待っていると、いよいよ待望のお寿司が運ばれてきました。次々と歓声が上がり、「おいしい」、「うまい」の声も聞こえてきます。スタッフもホットとする瞬間でもあります。ボリュームが有りすぎかな?、とも思えたランチを皆様おいしく全部召し上がり、デザートでメロンを注文し、満足されてきららへ帰ってきました。皆様、待っててくださいね、また計画しますので、お楽しみにしててください。

(10月24日：4階介護士)